

# 服部病院だより

## 新年号

—地域医療連携室便り—

2021年(令和3年)1月

地域医療連携室

0794-83-5327(直通)

### 「基本理念」

私たちは、利用していただける方々に最善の医療を尽くすことに努めます。

### 「基本方針」

1. 地域住民の方との繋がりを大切にします。
2. 患者さんの人格を尊重しつつ、チームで安心・安全な医療の提供に努めます。
3. 予防・医療・介護との継続、かつ、透析医療においてリードする病院をめざします。
4. 医療の専門職として、継続学習と人間性豊かな医療人の育成に努めます。
5. 職員が自主・自律の精神のもと、働きがいのある職場環境をつくりまします。

## 新春のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、日本中がコロナ禍で大変な1年でしたが、当院は、創立54年目を迎え、次の50年、創立100年を目指して、「変えよう服部病院！変わろう服部病院！～患者さん、職員の満足度を高め、地域から信頼される病院を目指す～」をスローガンに掲げ、病院運営に取り組みました。

現在、国が進める地域医療再編の厳しい医療情勢の中で、地域から選ばれる病院になるためには、前例踏襲ではなく、変えるべきところは変えていくという職員一人一人の意識改革が必要と考えたからです。

そのきっかけになるよう全職員で病院機能評価による医療の質改善と経営改善に取り組みました。病院機能評価とは、公益財団法人日本病院機能評価機構が中立的、科学的・専門的な見地から病院の医療の質を評価し、一定の水準に達した病院が認定病院として公表される制度です。

コロナ感染が拡大していく中で、感染対策と並行しながら、業務の見直しは大変な作業でしたが、何とか全員のチームワークで全評価項目の8割以上がA評価とされ、認定を受けることができました。認定期間は、5年間ですので、次回も更新できるよう日常的に医療の質改善に取り組んでいく所存です。

さて、新型コロナウイルスのパンデミックは、治まる気配がありません。終息まであと1～3年はかかるとも言われています。

これからは、コロナウイルスとの共生が当たり前の日常となり、日々の感染対策はもちろんのこと、病院運営も「ウィズコロナの時代」に対応した運営をしていかなければなりません。

国では、デジタル庁が新設され、「デジタル7割リアル3割」という政府目標が掲げられました。ヒトとヒトのリアルが全ての医療や福祉でもこれからはICT(情報通信技術)の強化でデジタル化が必須の時代になりそうです。

今年3月からは、病院や診療所、薬局の窓口で、マイナンバーカードを活用した「オンライン資格確認」も始まります。

当院では、まだまだICTの活用が進んでいませんが、現在、入院患者さんのオンライン面会、職員採用でのオンライン面接、婦人科でのオンライン診療に取り組んでいます。

今年は、当院の電子カルテを更新しますので、その中でより患者サービスの向上につながるよう病院機能の強化も図ってまいります。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。



病院長 服部 哲也

## 新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。

昨年は、コロナパンニックに明け暮れた1年でしたが、未だに終息する気配はなく、今年も医療現場ではウイルスとの戦いが続きそうです。

さて、コロナ関連では、ソーシャルディスタンス、クラスター、ロックダウン等の新しい言葉が、ニュースで流れました。その中で私たち医療現場にとって印象に残る言葉がありました。

それは、「エッセンシャルワーカー」という言葉です。

「エッセンシャル」とは、「本質的」という意味で、「エッセンシャルワーカー」とは、誰が見ても役に立つ、暮らしの基盤を支えている医療従事者や介護従事者、清掃作業員、教員、保育士、スーパーやコンビニの販売員等が該当します。

政府は、自粛、自粛でステイホームを国民に呼びかけました。

しかし、安泰な巣ごもりやリモートワークを維持するためには、人々の命を守るために自粛せずに働いてくれている多くのエッセンシャルワーカーの働きが欠かせません。

今年は、エッセンシャルワーカーが、もっと評価される年になることを願っています。と同時に私たち医療従事者の日々の生活も、別の「エッセンシャルワーカー」に支えられているという視点を持ちたいと思います。

事務局長 藪本 耕一

新年明けましておめでとうございます。

昨年、新年を迎えた時には、まさか今までの生活様式が一変するようなことが待ち受けているとは思わず、「東京オリンピック開催で記念の年になる」とワクワクしていました。しかし、まもなく新型コロナウイルス感染症発生ニュースが流れはじめました。当院でもコロナ対策を開始し、多くの方々にアドバイスを頂きながら次々挙がってくる問題に対応するという目まぐるしい1年を経験しました。

そして、コロナ禍でしたが10月末に病院機能評価を受審しました。看護部は、「チーム医療の中で看護の役割を果たす」「患者受け持ち制の充実」という課題に向けて、皆で力を合わせて取り組みました。受審する事で、今まで気付くことができなかった面が見え、改善することで看護の質向上に繋がることを実感しました。終わってホッとするのはではなく、如何に継続していくかが今後の課題です。

今年は丑年です。子年に蒔いた種が芽を出して成長する時期と云われています。

病院機能評価で多くの学びを得ることができましたので、結果につながる道をコツコツと作り、基礎を積み上げていきたいと思っています。

今年もどうぞよろしくお願い致します。

看護部長 野田 保代





## 部署紹介



### 4階病棟

4階病棟は、外科・内科・透析の急性期の患者さんを受け入れる混合病棟です。

外科では、下肢静脈瘤の硬化療法や、大伏在静脈抜去＋高位結紮術を受ける血管外科の患者さん、腹腔鏡下での胃切除や胆嚢摘出術の他、腹壁瘢痕ヘルニア根治術、胃瘻造設術などの手術を受ける患者さんが入院されています。血管外科ではクリニカル・パスを導入し、患者さんと入院中の経過を共有し、医療をより安全に進めています。

内科では、誤嚥性肺炎や心不全の患者さん、施設等からの入院もあります。高齢の患者さんが多く、今までの生活背景・ADL状況・家族構成など様々な情報を看護サマリーやご家族から直接お聞きし、入院時より退院に向けてどのような医療、看護を提供していくのか、問題点は何かを明らかにし看護に生かしています。

病棟では、受け持ち看護師としての役割発揮と接遇改善に取り組み看護サービスの向上をめざしています。日々入院を受け入れる病棟で、受け持ち看護師が主となり多職種カンファレンスを実施し、多職種と連携・情報共有し、患者さんご家族の希望に沿う退院ができるように支援しています。

また、患者さんに安心して入院生活を送っていただけるよう笑顔を忘れず、訴えに耳を傾けるよう心がけています。特に清潔ケアの向上を目標に掲げ、褥瘡を作らない、合併症予防のための口腔ケアの徹底、離床時間を作るなど、看護スタッフの意識も変化し積極的に取り組んでいます。服部病院に入院してよかったと言って頂けるよう、今後も4階病棟スタッフ全員、気持ちを1つにして頑張っていこうと思います。

4階病棟 看護師長 北条 純子

### 回復期リハビリテーション病棟

回復期リハビリテーション病棟は、脳血管疾患、運動器疾患、廃用症候群などの患者さんに対し、日常生活動作能力の向上を目指し、自宅復帰を目的とした集中的なリハビリテーションを行う病棟です。現在、専従医師1名、理学療法士16名、作業療法士4名、言語聴覚士3名、看護師21名、介護補助員6名、クランク1名が在籍しています。患者さんが入棟してきたその日から自宅復帰に向けての退院支援が始まります。

ソーシャルワーカー、管理栄養士、薬剤師を含めた多職種で患者さん個々の目標を共有し、カンファレンスを通して情報交換を行い、リハビリの進捗状況に沿って軌道修正しながら常に同じ方向を向いて支援を行っていくことを大切にしています。

コロナ禍で面会制限のある中、寂しく心細い気持ちを抱きながらも患者さんたちは毎日休みなく一生懸命リハビリに取り組んでおられます。少しでも心のよりどころとなるよう、抜群のチームワークを発揮し、私たちも笑顔で元気にこの状況を乗り切っていきたいと思います。

回復期リハビリテーション病棟 看護師長 櫻井 芳子



## 服部病院 外来診療担当医表

診療科	診察受付時間	月	火	水	木	金	土	
内科	9:00~12:00	1診	関田憲一	長尾 学	内山 奏	那須正道	関田憲一	岡山公宣
		2診	小坂理恵子	那須正道	藤田泰功	田中智子(第1・3) 赤澤明香(第2・4) 武田侑己(第5)	小坂理恵子	上田智朗 (第1・3・5週)
	13:00~17:00(予約)			那須正道 小坂理恵子				
	18:00~20:00		小坂理恵子		那須正道		関田憲一	
外科	9:00~12:00		服部哲也	服部哲也	三方彰喜	服部哲也	三方彰喜	金澤成雄
	13:00~17:00					金澤成雄	金澤成雄	
	18:00~20:00		神戸大学	服部哲也	三方彰喜	服部哲也	金澤成雄	
整形外科	午前	一般外来	楠 厳	戸田 誠	工藤健史	戸田 誠	斯波卓哉	雲井洋文
		リハビリ 外来	戸田 誠	楠 厳(第1) 斯波卓哉 (第2・3・4・5)	工藤健史	楠 厳	楠 厳	斯波卓哉
	夜間	一般外来		戸田 誠	楠 厳	斯波卓哉	抽冬晃司	
脳神経外科	9:00~11:00		藤原 潔	専門外来	藤原 潔	手術	藤原 潔	
	15:00~17:00		藤原 潔	手術	藤原 潔			
婦人科	9:30~12:00		服部奈緒	服部奈緒		服部奈緒	服部奈緒	服部奈緒
	14:00~17:00(予約)		服部奈緒			服部奈緒	服部奈緒	
泌尿器科	9:00~12:00		樋口彰宏					

・脳神経外科予約以外の方の受付は、9:00~11:00(初診・再診)、15:00~16:00(初診)、15:00~17:00(再診)になります。(令和3年1月現在)

・内科木曜日2診は、田中医師(第1・3週)、赤澤医師(第2・4週)、武田医師(第5週)が担当します。

★担当医は変更になることがありますのでご了承ください。

★変更になる場合は、各科診療室前に掲示してありますのでご注意ください。

## おいしいお店紹介

## Rasiku

Lunch : 11:00-14:00

Cafe : 14:30-16:30

兵庫県三木市志染町中自由が丘 1-466

定休日 : 水曜日・年末年始・不定休

TEL : 090-3720-5135 (ご予約がおススメ)



お店の最新情報はInstagramをチェック!

▶▶▶ @RASI\_KU



ティファニーブルーと白で統一されたお洒落な店内



Rasikuランチ

メニューは週替わりなので何度訪れても楽しめます



ランチは手作りスイーツ付き

## 関連施設

## 三郎記念クリニック

■ 診療科目 : 人工透析・内科(腎臓内科)

透析医療専門のクリニックです。経験豊富なスタッフがきめ細やかなサービスを提供します。

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家1350-1

駐車場完備

TEL 079-423-2055 FAX 079-423-1256

## 服部病院診療科目

内科・腎臓内科・消化器内科・糖尿病内科・外科・心血管外科・脳神経外科・整形外科・婦人科・泌尿器科・リハビリテーション科・放射線科・人工透析(夜間透析あり)、24時間救急受入体制

医療法人社団 一陽会 **服部病院**

〒673-0413 兵庫県三木市大塚 218-3

TEL 0794-82-2550 FAX 0794-82-4399

ホームページ

[服部病院 |](http://www.hattori-hospital.com)

検索

<http://www.hattori-hospital.com>  
(当誌は、ホームページでもご覧いただけます。)